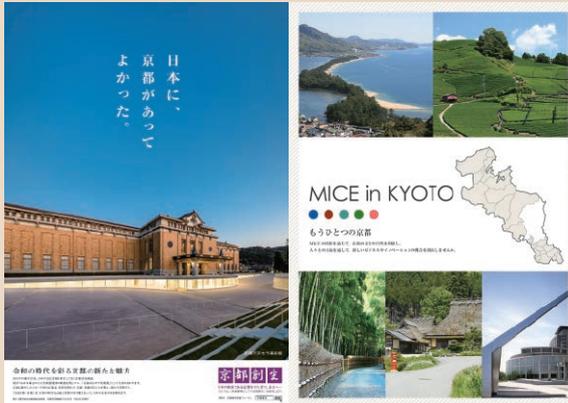


# 京都文化交流 コンベンションビューロー通信

4<sup>2020</sup>月号

KYOTO  
TRADITION MEETS INNOVATION



## CONTENTS

- P1…令和2年度事業計画について
- P2…京都の文化ゾーン「京都・岡崎 MICE」がさらに充実します。
- P2…伝統産業製品貸出制度活用が進んでいます!!
- P2…【お知らせ】京都コンgres開催延期
- P3…京都府域の「もうひとつの京都」で小規模 MICE を開催しませんか!
- P3…欧州における「京都」の魅力発信～旅館ミッション～
- P3…2019年の外国人客利用割合は過去最高の46.9%
- P4…古典の日推進委員会 街かど古典カフェ I のご案内
- P4…古典の日絵巻 [第九巻：古典作品で楽しむ和菓子]

## 令和2年度事業計画について

令和2年に入り急速に世界に広まっています新型コロナウイルスの影響は、既に社会経済全般に拡大し、特に観光関連では、海外渡航全般に大きな影響が出ています。国際会議をはじめとする MICE についても、延期や中止が発表されるなど大変厳しい状況です。

一方、昨秋、JNTO（日本政府観光局）から発表された2018年の我が国の国際会議開催状況によると、京都は東京、神戸に次いで第3位でしたが、対前年の伸びは42件増加し、全国1位に輝いたところ。令和2年度も、更にきめ細やかな対応に努め、MICE 関連を中心にできる限りの対策を講じてまいります。

また、昨年は古典の日推進委員会が誕生して節目の10周年を迎え、栄えある「京都創造者大賞」を受賞したところです。令和2年度も、継続的に積み上げてきた文化庁との連携を尚一層深め、全国展開に新局面を開くとともに、新たな顕彰制度の創設を進めていきます。

具体的な令和2年度事業計画は、以下の5つの重点施策を中心に取り組みます。

### 1 文化・観光クロスオーバーの推進

国連観光・文化京都会議2019における「観光・文化京都宣言」に基づき、観光と文化の力でSDGsの達成を目指すなど、文化面と観光・産業面との「クロス」に尚一層取り組み、その実現に向けて尽力していく。

また、本重点施策のシンボル企画となる「文遊回廊」事業に引き続き取り組む。

### 2 MICE 戦略の推進

国際会議開催件数は5年連続で過去最高を更新するなど極めて好調に推移しているが、新型コロナウイルスの影響下において MICE 戦略を推進していくため、国土交通省、京都府、

京都市、国立京都国際会館、関係各機関等とより一層連携を図るとともに、MICE 関連事業者とも緊密に連絡を取り、万全の準備に努めていく。

### 3 国際観光と広域観光の連携推進

京都市観光協会と連携し、会員の皆様には MICE 部門とインバウンド事業双方のサービスを提供し、特に新型コロナウイルスにより大きな影響が出ている観光関連事業者の皆様が必要とされる情報の提供や状況の把握に努め、京都府、京都市、そして観光関連機関とも緊密に連携して対策を講じていく。

また、広域的なインバウンドを含む観光振興・域内経済の活性化に取り組む。

### 4 京都迎賓館への支援

京都迎賓館に年間を通じて訪問される海外からの賓客に対して、京都ならではの「和のおもてなし」でお迎えするとともに、一般公開で参観される皆様に本財団オリジナルの迎賓館記念グッズを販売していく。

また、京都迎賓館についての理解を深めるシンポジウムを、過去最大の参加者を集め好評を博した昨年名古屋に続き、全国主要都市での開催をめざす。

### 5 古典の日の推進

令和4年度を目途に、文化庁と取り組んできた「国民文化祭」の主要な柱として古典の日関連事業に取り組むなど、古典の日の全国展開に向けて着実な進展を図っていく。

また、新たな顕彰制度の創設を進めるなど、引き続き文化庁・京都府・京都市等とともに、古典の日の普及啓発に取り組む。

京都市左京区の岡崎エリアには文化・観光施設が集積しており、「京の伝統・文化・近代建築が織りなす一大 MICE ゾーン」として国際会議や各種イベントなどでの利用が進んでいます。

2016年の「ロームシアター京都」のリニューアルオープンにより、「京都市勧業館みやこめっせ」と連携した大規模会議の開催も可能となりました。

また、岡崎公園として2015年に再整備された岡崎プロムナードも企業イベントや国際会議のレセプション会場として利用されています。

本年3月には、伝統産業の体験や記念品購入が可能な「京都伝統産業ふれあい館」がさらに内容を充実させ「京都伝統産業ミュージアム」として開館。また、4月には「京都市美術館」がユニークバニユーとしての利用も期待される「京都市京セラ美術館」として生まれ変わります。

これらの施設と既存の文化・観光施設

との連携により、さらに魅力ある MICE 開催が可能となります。

2021年5月14日には、オール関西で誘致した生涯スポーツの国際総合競技大会であるワールドマスターズゲームズ(WMG)2021の開会式も同エリアで予定されています。(一般エントリーの受付は2021年2月末まで)

今後も、岡崎エリアの特性を生かし、様々な MICE 開催が可能な「京都・岡崎 MICE」にご期待ください。



京都伝統産業ミュージアム



京都市京セラ美術館



撮影：来田猛

当ビューローでは、京都市・京都伝統産業ミュージアムと連携し、MICE 向け京都伝統産業製品貸出を実施しております。

昨年12月に国際会館にて開催された国際会議「国連世界観光機関/ユネスコ 観光と文化をテーマとした国際会議」では、受付にミニ和傘が飾られ、他にも京都市芸術振興賞及び芸術新人賞においても、ネックストラップ・パスケースが活用されるなど、伝統産業製品の MICE における活用が進んでいます。

この制度は、京都の伝統産業製品を用いることにより、会場に京都らしさを演出するだけでなく、伝統産業界の活性化につながります。

また、従来であれば捨てられることの

多いネックストラップ等を貸し出すことで、ごみの削減による環境負荷軽減などSDGsの推進にもつながります。

当ビューローでは、引き続き、MICE における伝統産業製品の利・活用を促進してまいります。



伝統産業製品の会議での活用例

## 【お知らせ】 京都コンGRESS開催延期

来る4月20日～27日に国立京都国際会館で開催が予定されていた、犯罪防止・刑事司法分野の国連最大の国際会議「京都コンGRESS」について、新型コロナウイルスの世界的流行のため、国連において開催延期が発表されました。これに伴い、4月13日～15日に開催予定であった「京都コンGRESS・ユースフォーラム」も同様に延期となりました。延期後の日程は、日本政府と国連側との間で調整中であり、現在のところ未定です。



京都府では、古都京都とは異なる「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」、「竹の里・乙訓」の各エリアを「もうひとつの京都」として、観光誘客をはじめとする地域振興に取り組んでいます。

これらの地域は、歴史に裏打ちされた伝統芸能・祭礼から現代芸術に至るまで数多くの有形・無形の文化財を有し、豊かな自然環境とその中で育まれた農産物・海産物に恵まれています。

また、こうした環境により、伝統産業から最先端産業までバラエティ豊かな産業が生まれ、人々の生活を支えています。

この度、当ビューローでは、MICE 利用を府域全域に広めるため、地域の実態や特性に合わせた小規模 MICE（30 名～50 名未満）に適したコンベンション会場、観光・宿泊施設をま

とめた冊子「MICE in KYOTO」を作成しました。さらに、誘致推進のため、小規模 MICE の開催経費等を支援する制度も創設しましたのでお知らせします。

小規模 MICE 開催を通じて、京都府域で新しいビジネスやイノベーションの機会を創出しませんか。



INBOUND

欧州における「京都」の魅力発信  
～旅館ミッション～

2月12日～19日、イギリス・ロンドンおよびスペイン・バルセロナにおいて、京都観光の魅力のひとつである「旅館」の認知拡大・向上を通じた京都ブランドの高品質化を図ることを目的に、欧州における「旅館」の魅力発信～旅館ミッション～を京都市及び京都市観光協会とともに、実施いたしました。

現地では、旅行市場関係者および有力なメディア（約50名）を対象に商談・ネットワーキングを設定し、京都観光および旅館のPRを行いました。

参加者に対して、京都の旅館を代表する女将たちから、伝統文化を維持・継承し宿泊客へ「日本らしい体験」を提供する「旅館」の説明を行い、「旅館」に対する認識を深めてもらいました。



バルセロナ会場の様子



ロンドン会場の様子

INBOUND

2019年の外国人客利用割合は過去最高の46.9% -京都市内58ホテルの外国人客宿泊状況調査結果(年間集計) -

現在、新型コロナウイルス感染症の発生により、京都市内の宿泊客数は大変厳しい状況にありますが、2019年の年間集計結果におきましては、外国人比率は、前年を3.4ポイント上回る46.9%となり、ラグビーワールドカップ日本大会（9月20日～11月2日）も追い風となり、調査開始以来の最高値を更新いたしました。

月別でも、7月を除く全ての月で過去最高値となり、とりわけ桜シーズンの4月は、単月として過去最高となる外国人比率56.3%を記録いたしました。また、同比率が過半数を超える月も、1年で3回（4月、7月、10月）と、前年度の2回（4月、7月）から増加いたしています。

また、2019年の延べ宿泊客数は、前年比10.7%増と、2014年の調査開始以来最大となる伸率を記録いたしました。

日本全体では日本人延べ宿泊客数が0.4%減少している中で、京都市内での日本人客数は、調査開始以来、初めて前年を上回り同3.0%増加いたしました。

今後も、新型コロナウイルス感染症の動向に注視しながら、引き続き必要な宿泊状況調査について情報提供してまいります。

講師を囲み、古典をより深く掘り下げて学ぶ講座です。昨年好評を得た伝統文化を継承する女性陣達によるリレー講演会に次ぐ第2弾!!今年度はさまざまな分野で活躍する京の「粋」を創る男前たちによる講演会です。毎回、講師をイメージした誂え菓子もこの講座のお楽しみのひとつです。

◇テーマ:「京の『粋』を創る男前たち」

◇開講日[講師]

第1回 6月6日

金剛龍謹(能楽金剛流若宗家)

第2回 6月20日  
田村圭吾(京料理萬重 若主人)  
第3回 7月4日  
細辻伊兵衛(株式会社永楽屋 代表取締役)  
第4回 7月11日  
八木隆裕(開化堂6代目)×細尾真孝(株式会社細尾 常務取締役)  
第5回 7月18日  
笹岡隆甫(華道「未生流笹岡」家元)  
毎回のコーディネーターは聞き出し上手な中川典子さんです。

◇時間:13:30~15:00 ※いずれも土曜日

◇場所:第1回  
金剛能楽堂(上京区烏丸通中立売上ル西側)

第2~5回  
香老舗 松栄堂 薫習館 KARANI HALL  
(中京区烏丸通二条上ル東側)

◇定員:50名

◇受講料:12,500円(5回/お茶菓子付)

◇募集期間:3月10日(火)~4月9日(木) 必着

◇受講申込:詳しくは「古典の日」HPをご覧ください

<http://www.kotennohi.jp>



金剛龍謹氏



田村圭吾氏



細辻伊兵衛氏



八木隆裕氏



細尾真孝氏



笹岡隆甫氏

『源氏物語』『枕草子』『東海道中膝栗毛』等、皆さんご存知の古典文学のどのような場面でお菓子が登場するのでしょうか?昔と今の違いは?平安から江戸時代を経て、現代に至るまで自然の甘味は変わることなく私たちの心をやさしく和ませてくれています。当時の人達が、たいせつに味わっていた様子を思い浮かべながら読み進めていきましょう。ティー

ブレイクのお供にぴったりの虎屋文庫 中山圭子さんのお話です。本棚から古典を探して読み返したくなること請け合いです。

第1回でご紹介するのは、平安時代の才媛、清少納言による『枕草子』です。さて、清少納言の心をとらえたお菓子とは?「古典の日」HPからお楽しみいただけます。ぜひお読み下さい。



写真:虎屋提供

新規賛助会員のご紹介 (受付順) 2020年2月末受付分まで

ホテル呉竹荘京都清水五条  
TEL:075-551-3411  
<http://www.kuretake-inn.com/kyoto/>

株式会社 DESIGN WORKS ANCIENT  
TEL:075-874-6366  
<http://www.poketle.com>

京料理 箔  
TEL:075-254-8717  
<http://www.haku.kyoto>

アーバンホテル京都四条プレミアム  
TEL:075-406-1835  
<http://www.uh-urban.com/shijo/>

株式会社ジェイ・リンクス  
TEL:050-5883-7451  
<http://www.jlinksjapan.com>

C'S ケータリングサービス(株)  
TEL:06-6777-8636  
<https://www.cs-premium.com>

エースホテル京都  
TEL:075-229-9000  
<https://www.acehotel.com/kyoto/>